



マルチマテリアル研究拠点第3回シンポジウム



2021年1月25日(月)「マルチマテリアル研究拠点第3回シンポジウム」を開催しました。今回は、コロナ禍で初めてオンライン開催となりましたが、約80名の方々にご参加いただきました。

マルチマテリアル研究拠点の代表である岡部朋永教授(東北大学大学院工学研究科)による、開会の挨拶に続き、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構材料・ナノテクノロジー部統括主幹の田名部拓也様から来賓のご挨拶をいただきました。その後、『NEDO 先導研究プロジェクトの成果報告』として4名の先生方より、以下のご講演をいただきました。

- ◆「プロジェクト概要の紹介」/東北大学流体科学研究所 大林 茂 教授
- ◆「コールドスプレーを用いた熱硬化性 CFRP への金属接合に向けた研究開発」
/東北大学金属材料研究所 千葉 晶彦 教授
- ◆「ホットプレス法による金属基板への熱硬化性 CFRP 接合に向けた研究開発」
/株式会社ジャムコ 航空機内装品・機器事業本部 プロダクトイノベーション室 吉永 創 氏
- ◆「3D プリンティングによる金属基板への熱可塑性 CFRP 接合に向けた研究開発」
/東京理科大学理工学部 松崎 亮介 准教授

続いて、『マルチマテリアル研究拠点の今後の展開』についてのご講演をいただきました。

- ◆「熱溶着によるマルチマテリアルの現状と課題」
/東レ株式会社 複合材料研究所 研究主幹 本間 雅登 氏

休憩を挟み、MaSC 客員教授 多喜義彦先生(システム・インテグレーション株式会社代表)の進行のもと「マルチマテリアル化の近未来を語る」をテーマに、6名のパネリストによるディスカッションが行われました。

【パネリスト】

成瀬 恵寛 (東レ株式会社 A&A センター アドバンスドコンポジットセンター 主任部員)
大栗 強 (株式会社ジャムコ 航空機内装品・機器事業本部 プロダクトイノベーション室 室長)
山中 謙太 (東北大学金属材料研究所 准教授)
白須 圭一 (東北大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻 准教授)
阿部 圭晃 (東北大学流体科学研究所 助教)
Jose Salazar (東北大学大学院工学研究科ロボティクス専攻 助教)

パネリストの先生方が現在実施している研究テーマに関し、近未来を見据えたありがたい姿を熱く語っていただきました。

最後に特別講演として、「日本初 空飛ぶクルマ“SkyDrive”の開発について」と題して、株式会社 SkyDrive 技術最高責任者の岸 信夫様よりご講演をいただきました。遠い未来の話だと思われていた空飛ぶ車の飛行が、我が国においても近い未来に実現されると実感できる、とても夢のあるお話に引き込まれた聴講者の方も多く、「大変興味深いお話を聞けた」とのご感想をいただきました。

全ての講演終了後に、聴講者の方々と講演者との質疑応答があった後、会は無事終了いたしました。